記者発表資料

令和３年１１月２５日
国土交通省 新庄河川事務所
戸　　沢　　村

地域住民と『まるごと里ごとハザードマップ』を作成

～地域防災力の強化に向けた取り組み～

近年、局地的な豪雨や台風等により、全国各地において土砂災害等が頻発しています。
新庄河川事務所では、これらの自然災害から身を守るための取り組みの一つとして「まるごと里ごとハザードマップ※1」の作成を進めています。
今回は「避難の実動訓練」を、地域住民、大学の学識者、戸沢村等と合同で行います。

地域の住民自らが危険箇所を確認し、土砂災害から身を守るための行動が速やかにとれることを目的に、戸沢村滝ノ下地区において令和２年度から「まるごと里ごとハザードマップ※1」の作成に取り組んでいます。

今回は、前回までの取組をもとに**ハザードマップの最終案の確認、避難誘導看板のデザインや設置位置の確認**を行います。これを受けて、「まるごと里ごとハザードマップ」を作成し活用を図っていきます。

記

■実施内容：

日　時　：　令和３年１１月２８日（日）　9:00～11:00
場　所　：滝ノ下公民館（山形県最上郡戸沢村大字角川 260-7）

■参加人員：戸沢村滝ノ下地区町内会、大学及び行政関係者　30 名程度
（新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで行います。）

※1）国土交通省では、平成 18 年 7 月から生活空間である市街地に水災にかかる各種情報を洪水関連標識として表示する「まるごとまちごとハザードマップ」を推進しています。これを基に新庄河川事務所では、土砂災害版として（仮称）「まるごと里ごとハザードマップ」と呼び、避難誘導標識の他に手作りの避難経路図の作成に取り組んでいます。

＜発表記者会＞　山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所
〒996-0071 新庄市小田島町 5－55　TEL 0233（22）0262
副所長（砂防）　木村（きむら）　晃（あきら）（内線 205）
調査課長　土門（どもん）　弘和（ひろかず）（内線 351）

戸 沢 村
〒999-6401 最上郡戸沢村大字古口 270　TEL 0233（72）1111
総務課 危機管理室 危機管理室長　小林（こばやし）　直樹（なおき）